

長野県総合教育センター研修講座

石ころから探る大地の生い立ち ～身近な河原の石ころを教材にしてみよう～
追加連絡

1 当日の服装

汚れてもよい服装、長靴、帽子（小雨決行）

2 持ち物

軍手、長靴、ビニール袋(拾った石を入れるもの)、雨具、タオル、暑さ対策（帽子等）、
筆記用具(ノート、鉛筆、黒の油性ペン)、デジタルカメラ(スマートフォンでもよい)、
ルーペ（こちらでも準備いたしますが、用意できる方はご持参ください）、
リュックサック（両手が空くように）、飲み物（少し多めに用意してください）、昼食、
DVD-Rが使えるノートパソコン（デジタル地質図を見るため。用意できる方で結構です）

3 その他

- (1) 午前は総合教育センターにて講義を行い、午後はマイクロバスにて梓川河川敷（梓橋付近）へ移動して演習を行います。なお、大雨などで、梓川に行くことが難しい場合には、総合教育センター内で実習を行います。
- (2) 午前の講義終了後、12時30分にセンターを出発する予定ですので、昼食時間が短くなっております。ご了承下さい。
- (3) その他、ご不明な点は、下記講座担当者までご連絡ください。

（問い合わせ先）

担当 教科教育部 山本、下平

〒399-0711 長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4

電 話 0263-53-8803

ファクシミリ 0263-87-8854

電子メール sogokyoiku-kyouka@pref.nagano.lg.jp